

平成26年度 再評価委員会

路線名：一般県道 神埼北茂安線

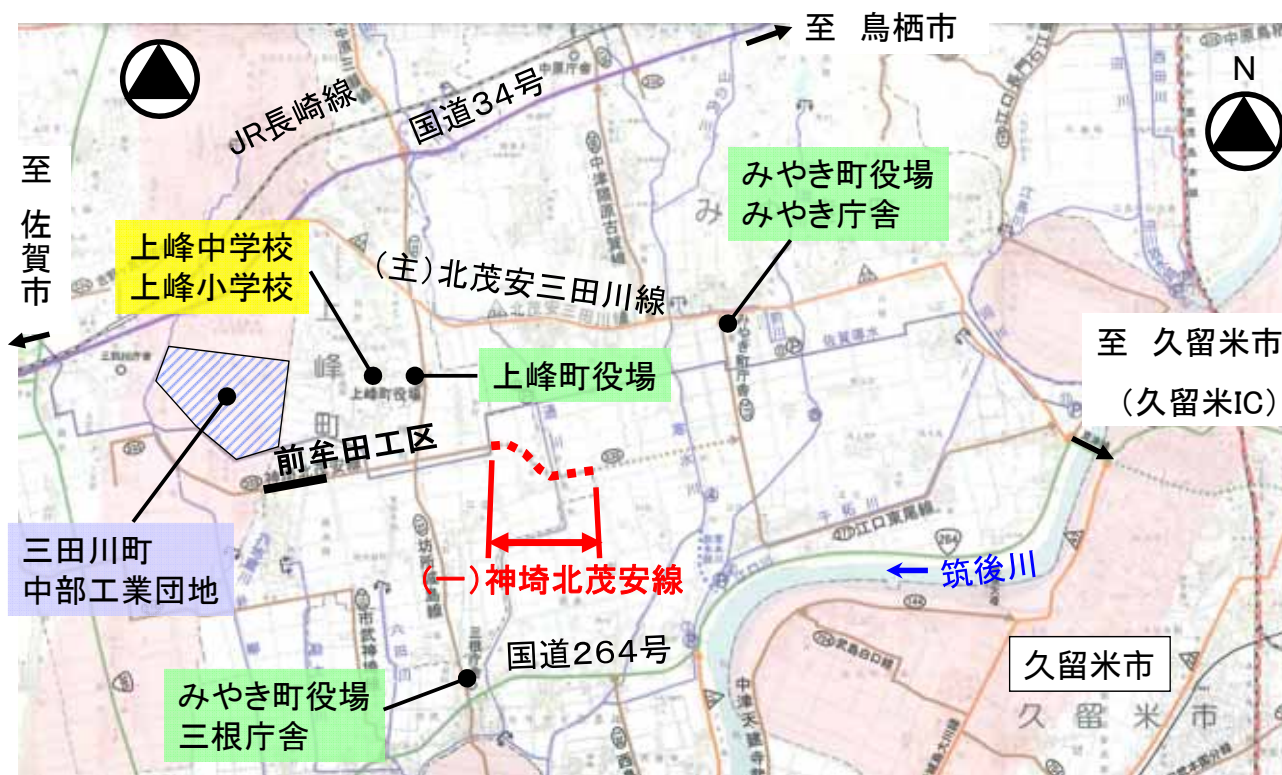
(江迎・中津隈工区)

事業名：地方特定道路整備事業

(再評価実施後5年経過のため再評価)

1

一般県道 神埼北茂安線 位置図



事業目的



歩道未整備で歩行者が危険



幅員狭小のため車両交通に支障

バイパス(歩道含む)整備により

交通の円滑化、通学者の安全性確保

3

事業概要

- 全体事業費: 9.2億円
- 工期: 平成12年度～平成28年度(予定)
- 全体延長: L=800m
- 事業内容: 改良工 L=800m
 橋梁工 1基
 用地買収 13,242㎡
 家屋補償 2戸

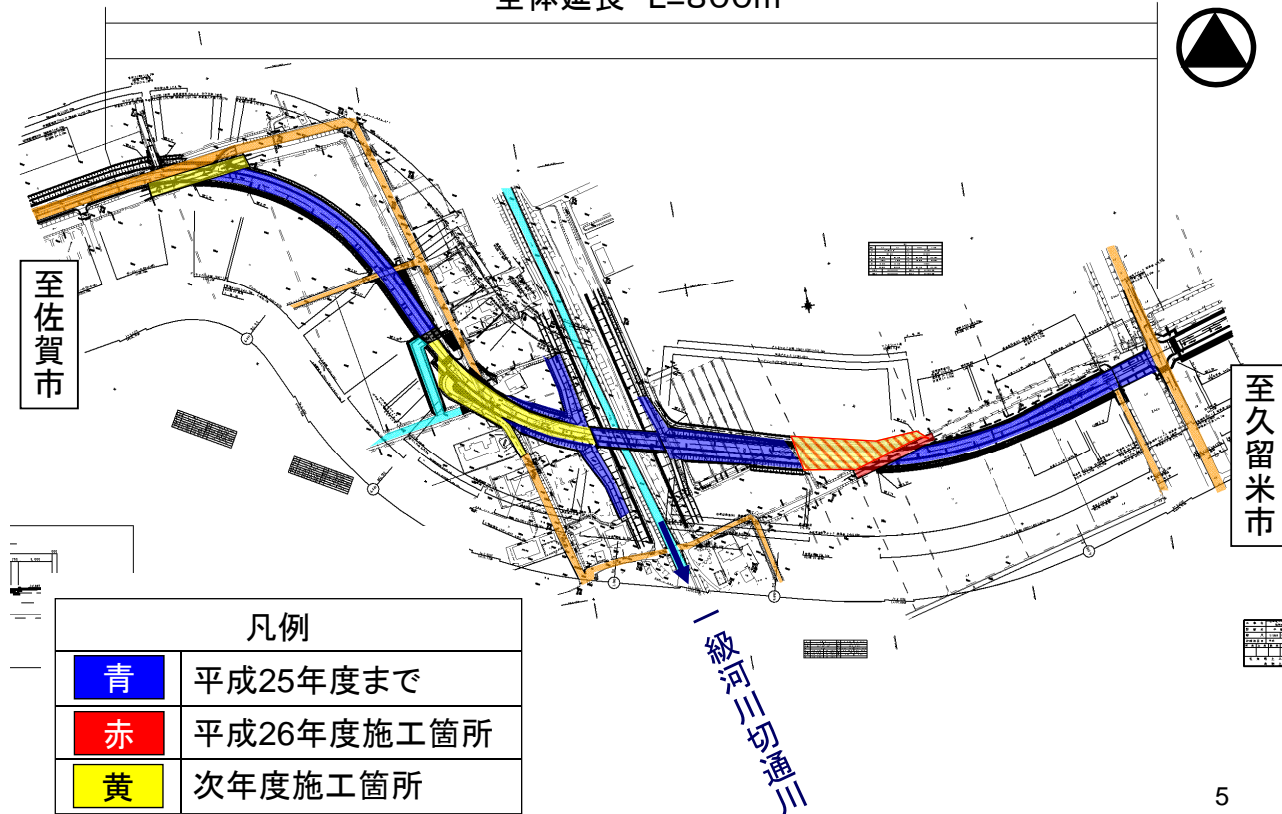
事業の進捗状況

	平成25年度まで	平成26年度	平成27年度以降
事業費(億円)	8.3	0.1	0.8
進捗率(%)	90.7	91.9	100.0
用地進捗率(%)	91.7	100.0	100.0

4

一般県道 神埼北茂安線 平面図

全体延長 L=800m



凡例	
青	平成25年度まで
赤	平成26年度施工箇所
黄	次年度施工箇所

5

平成26年 現地状況



起点側から終点側を望む
(起点側改良済み区間)

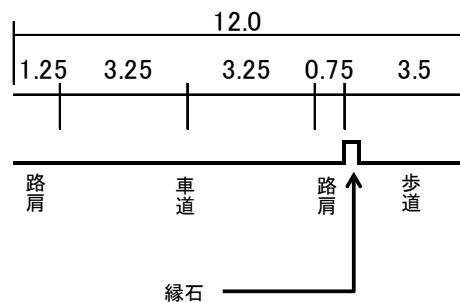


終点側から起点側を望む
(終点側改良済み区間)

6

一般県道 神埼北茂安線 横断図

計 画



7

事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 交通量の増加
 - 平成9年度 2,972台／日
 - 平成11年度 3,795台／日
 - 平成17年度 4,360台／日
 - 平成22年度 4,357台／日
- 本路線は、H17頃まで交通量が増加しており、現在は横ばいではあるが、上峰町坊所からみやき町江口区間におけるバイパス道路の完成を図ることにより、更なる交通量の増加が予想される。

8

費用対効果の要因の変化

- 事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。

$$\text{費用便益比}(B/C) = 19.0 / 11.9 = 1.6$$

- 【便益】

走行時間短縮便益	=	15.8億円
走行経費縮小便益	=	2.7億円
交通事故減少便益	=	0.5億円
合計		19.0億円

- 【費用】

事業費	=	11.3億円
維持管理費	=	0.6億円
合計		11.9億円

9

コスト縮減や代替案等の可能性

(コスト縮減)

- 再生資材の利用促進を図っている。
- 工事で発生する残土を盛土等に流用する。

(代替案の検討)

- 特になし

対応方針(事業課案)

- 事業の必要性に変化が無い。
- 現在も、依然として交通の円滑化と交通安全の確保が出来ていないことから、引き続き事業を継続したい。
- また用地買収が完了していることから、全区間の早期供用を図るため、事業を継続したい。